

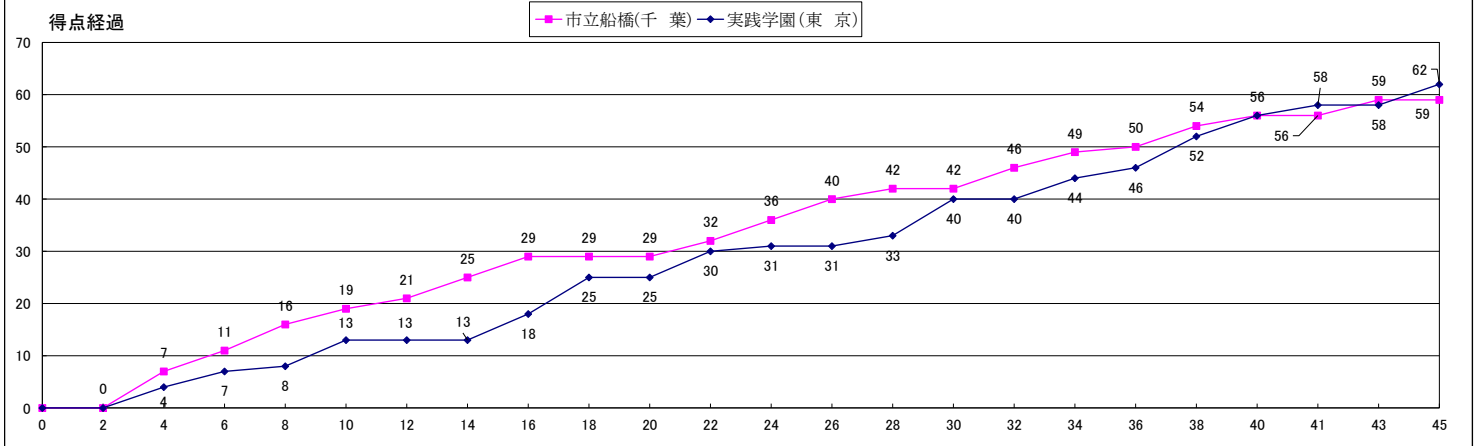
試合No.	A4	大会名	令和4年度関東高等学校男子バスケットボール大会 兼 第76回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会																
		期 日	令和4年6月5日(日)				会 場				小田原アリーナ								
男子準決勝戦	CC	長谷川 裕				U1				梶 崇司				U2		佐田 幸一			
		チーム名								1Q	2Q	3Q	4Q	OT1	OT2	合 計			
		実践学園(東 京)								13	12	15	16	6		62			
市立船橋(千 葉)								19	10	13	14	3		59					

実践学園(東 京)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
堀内 星河(CAP)	* 0	23	3	9	33%	6	17	35%	2	4	50%	3	3	3	2	1	4	1
山本 真司	10																	
江川 晴	15	9	0	1	0%	3	5	60%	3	4	75%	5	5	1	0	0	1	2
横山 蒼太	* 17	11	0	2	0%	5	10	50%	1	2	50%	4	13	1	1	2	1	3
新納 達彦	19																	
小林 憲真	* 27	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	1	0
村田 風渡	* 35	1	0	0		0	0		1	2	50%	1	1	0	0	1	2	0
南澤 空	* 37	9	1	5	20%	3	9	33%	0	0		0	2	3	2	0	0	0
榮田 敏久	39	0	0	0		0	2	0%	0	0		0	0	1	0	0	0	2
江川 遥希	44																	
平岡 拓篤	49																	
中米 玲友	61																	
高橋徳乃心	79	2	0	0		1	3	33%	0	0		0	0	0	0	0	2	2
渡邊 颯太	80																	
岡田 新	84	7	2	6	33%	0	1	0%	1	2	50%	0	1	0	0	0	0	2
コーチ 高瀬 俊也																		
合計		62	6	23	26%	18	47	38%	8	14	57%	13	25	9	5	4	11	12

市立船橋(千 葉)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
高宮 大翔(CAP)	* 4	5	1	9	11%	1	11	9%	0	0		1	6	9	1	1	1	2
永島 太一	* 5	5	0	2	0%	2	5	40%	1	2	50%	0	5	0	2	1	0	2
大澤 奏太	6	6	0	4	0%	3	6	50%	0	0		3	0	2	1	0	0	1
佐々木 慎太郎	* 7	20	2	11	18%	6	10	60%	2	2	100%	3	3	1	1	0	2	3
羽賀 悠真	* 8	6	0	6	0%	2	5	40%	2	2	100%	0	1	0	2	0	0	2
飯田 碧偉	* 9	17	2	4	50%	4	9	44%	3	5	60%	3	3	2	1	0	6	2
三宮 優真	10	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
石井 康介	11																	
鈴江 昭人	12																	
諏訪 航平	13																	
斉藤 海惺	14																	
長島 昊大	15																	
鷹野 永菜	16																	
浅沼 慶太	17																	
駒谷 隼	18																	
コーチ 斉藤 智海																		
合計		59	5	36	14%	18	46	39%	8	11	73%	10	18	14	8	2	9	12



戦評

1Q どちらもマンツーマンでスタート。市立船橋が堅い守りからの速攻で得点するのに対し、実践学園は#17のハイビックからシュートチャンスを作り、オフェンスリバウンドから#37の3ptsにつなげる。市立船橋が粘り強い守りからの速攻でリードを奪うと、実践学園はタイムアウトを請求しゾーンに変更。しかし市立船橋は冷静なパス回しから#9が3ptsを決めて流れを渡さない。実践学園13-19市立船橋で1Q終了。

2Q 実践学園2-3ゾーン、市立船橋マンツーマンでスタート。市立船橋は引き続き堅い守りからの速攻でリズムを掴む。対する実践学園は#17の個人技で打開しようとするが、堅い守りに阻まれシュートが決まらない。実践学園はそれでもセカンドチャンスや速攻、#0の3ptsで得点し、少しずつ点差を詰めていく。終盤はどちらも堅い守りで得点を許さず、実践学園25-29市立船橋とロススコアの展開で2Qを終える。

3Q 実践学園2-3ゾーン、市立船橋マンツーマンでスタート。実践学園のディフェンスが機能し始め、#0の3pts、1on1で点差を詰めるが、市立船橋も速攻やセカンドチャンスで得点し引き離す。実践学園はタイムアウトから流れを変えようとするが、市立船橋の機動力を生かした守りの前に攻め切れない。それでも#17がオフェンスリバウンドから得点し、何とか食らい付く。さらには#0の3ptsと速攻で2点差まで追ると、市立船橋がタイムアウトを請求。ラスト1ポゼッションはお互いに守り切り、実践学園40-42市立船橋で最終Qへ。

4Q 実践学園2-3ゾーン、市立船橋マンツーマンでスタート。市立船橋は得意の速攻からリズム掴みリードを奪うが、実践学園も#15のセカンドチャンス、#37の果敢なドライブで得点を奪い、引き離されずに付いていく。残り3分を切り、市立船橋が一瞬の隙を突いてゴール下へパスを通すと、これが#9のバスケットカウントに。流れに乗った市立船橋は次のディフェンスでもスティールから速攻につなげて得点し、リードを広げる。それでも実践学園#84が連続3ptsを決めて食らい付く。1点を追う実践学園は残り9秒、速攻から#15がファウルを受け2スロー、1本を決めて同点、さらにオフェンスリバウンドを獲得したが、まさかのターンオーバー。市立船橋はラスト1プレーを#4に託すが、3ptsが外れ、実践学園56-56市立船橋でオーバータイムに。

OT1 実践学園#0がドライブから得点、市立船橋はフリースローを1本決める。お互い2ptsを決め合い、1点を追う市立船橋のオフェンス。これが痛恨のターンオーバーに。逆に実践学園は#0がドライブからジャンプシュートを決めて3点のリードを奪う。3点を追う市立船橋は、#4に3ptsを託すが決まらず。残り時間ボールをキープした実践学園が62-59で勝利した。